2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

| シラバス番号 | 科目名 | 担当者名 | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 31106 | キャリアデザインⅣ<br>CareerdesignⅣ | 中川直毅 | 上場企業等四社の人事部長などを経て現在はキャリアセンター長 | 基礎 | 1 | 選択 | 1後期 |

**科目の概要**

就職活動を目前にし、より深い自己分析を行うと共に、履歴書の再確認を行う。納得いく仕事に就くために志望業界や企業についての情報収集、企業研究を行い、エントリーシートを作成する。就職活動の見通しを立て、全体的な計画を考える。模擬面接（個人面接、集団面接）の練習を行い面接対応に慣れるようにする。授業中に指示する宿題としてのレポート作成を通じて文章指導を行い、ビジネスは勿論、コミュニケーションツールとして大切な文章力の養成も行っていく。これらの授業を通じて社会人基礎力及びpisa型学力を高めていくことにより有為な人材を育成する。

| 学修内容 | 到達目標 |
|---|---|
| ① 志望業界、業種について、求人票の見方や業務内容を学ぶ。<br>② 自己PR、志望動機などの再確認を行う。<br>③ 模擬面接から面接対応を学ぶ。<br>④ 文章力向上の仕方を学ぶ。 | ① 企業研究により自分に合った企業、業種、職種を見つけることがる。<br>② 自分を上手にアピールできる書類を作成できる。<br>③ 面接試験に少しでも慣れることができる。<br>④ 決められた時間内で論理的な文章を書くことができる。 |

| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 |
|---|---|---|
| 前に踏み出す力 | 主体性 | 授業以外の時間も使い、自分で企業研究を進めることができる。 |
| | 働きかけ力 | |
| | 実行力 | 模擬面接で受けた指導を次に活かして実行することができる。 |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | 自己分析の再確認を行うと共に客観的に自己分析を整理し、就職活動を前にして自分に何が課題となるかを見極めることができる。 |
| | 計画力 | |
| | 創造力 | 固定観念に捉われることなく関心を持った業界、企業を研究し、多方面から可能性を考えることができる。 |
| チームで働く力 | 発信力 | 模擬面接の際、相手に伝わりやすい自己ＰＲの仕方（内容、声の大きさ、視線等）を考えて話すことができる。 |
| | 傾聴力 | 集団面接の練習時などで、他者への質問や受け答えに対しても、頷きながら聴くことができる。 |
| | 柔軟性 | |
| | 情況把握力 | |
| | 規律性 | 就職活動を行う際の身だしなみを整えた状態で授業を受けることができる。また、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。 |
| | ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力 | 緊張感が高まる模擬面接で動揺したり、うまくできず落ち込んだりしても、長く引きずることなく次へ進むことができる。 |

**テキスト及び参考文献**

テキスト: 中川直毅 編著『就活生と転職者のためのキャリアスキル読本』三恵社　2021年6月刊行予定　予価1850円（税別）

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連 ： キャリアデザインⅠ、 キャリアデザインⅡ、 キャリアデザインⅢ
資格関連性 ： 上級秘書士(メディカル秘書)

| 学修上の助言 | 受講生とのルール |
|---|---|
| 授業に必要な基礎知識の予習、復習、書類作成などは毎回宿題となるため、忘れずに準備を行うこと。<br>授業後にレポートを作成し自身を振り返ること。 | ・原則遅刻は認めない。なお、企業レポート・エントリーシート作成・提出時や模擬面接を行う際に、やむを得ず遅刻・早退・欠席する場合は、事前に必ず申し出ること。<br>・授業中無駄話をする人は、注意、警告、退場の順で対応します。退場になると失格又は評価点は最低点とします。<br>・携帯電話は机の上に出しておかないこと。 |

【評価方法】

| 評価対象 | 評価方法 | | 評価の割合 | 到達目標 | | | | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学修成果 | 学期末試験 | 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験 | 60 | ① | ✓ | | | 自分の就職に対する考え方をまとめる。 |
| | | | | ② | ✓ | | | |
| | | | | ③ | | | | |
| | | | | ④ | ✓ | | | |
| | | | | | | | | |
| | 平常評価 | 小テスト | 0 | ① | | | | |
| | | | | ② | | | | |
| | | | | ③ | | | | |
| | | | | ④ | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | レポート | 30 | ① | ✓ | | | ・興味のある企業を想定して「企業研究レポート」及び「エントリーシート」を作成する。<br>・授業の理解度を測る意味も込めて、「授業のポイントまとめ及び感想」について、レポート(400～800文字程度)を、自分の考えを理解してもらえることを意識して、自らの言葉で作成する。 |
| | | | | ② | ✓ | | | |
| | | | | ③ | | | | |
| | | | | ④ | ✓ | | | |
| | | | | | | | | |
| | | 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） | 0 | ① | | | | |
| | | | | ② | | | | |
| | | | | ③ | | | | |
| | | | | ④ | | | | |
| | | | | | | | | |
| 学修行動 | | 社会人基礎力（学修態度） | 10 | ① | ✓ | | | （主体性）授業で学んだ事を基に、授業外で更に深く進めることができる。<br>（実行力）模擬面接で受けた指導を次に活かして実行することができる。<br>（課題発見力）客観的に自己を分析し、自分に何が課題となるかを見極めることができる。<br>（創造力）積極的に企業情報を得て、多方面から可能性を考えることができる。<br>（発信力）模擬面接で、相手に伝わる内容、声の大きさ、視線等を考えて話すことができる。<br>（傾聴力）模擬面接時に相手の質問を理解しながら聴くことができる。<br>（規律性）・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如を来す行動をせず、ルールを守ることができる。・欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。・毎授業、就職活動を行う際の身だしなみを整えた状態で授業を受けることができ、スーツで自然に立居振る舞うことができる。<br>（ストレスコントロール力）模擬面接で厳しい指摘を受けたとしても落ち込まず素直に受け入れ、次に活かそうと前向きに取り組むことができる。 |
| | | | | ② | ✓ | | | |
| | | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | | ④ | ✓ | | | |
| | | | | | | | | |
| 総合評価割合 | | | 100 | | | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|---|---|
| ①自分の希望する業界及び企業研究ができている。<br>②レポートで自分の考えを自分の言葉で表現できる。<br>③模擬面接では、自信を持ってあらゆる質問に的確な受け答えをすることが可能である。<br>④自分の希望外の業界についてもある程度把握している。<br>Ｓ（秀）＝①＋②＋③＋④＋アルファ、　Ａ（優）＝①＋②＋③＋④ | ①自己分析は一通りできている。<br>②レポートは自分の言葉で書くように努めている。<br>③自己分析を基に、模擬面接の質問に対して何とか最後まで答えることができる。<br>④自分が希望している業界研究ができている。<br>Ｂ（良）＝①＋②＋③＋④、　Ｃ（可）＝①＋② |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | オリエンテーション、今後の就職活動の進め方について学ぶ。 | 講義 | 各回の概要を説明しながらディスカッションしていく。就職活動の準備には、企業研究、履歴書、エントリーシートが大切であることを理解することができる。 | 事前にシラバスを読み、自分の将来について考えてみる。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 2 | 業界概要と雇用動向について学ぶ。 | 講義 | 様々な業界の概要とその情報収集、及び有効求人倍率などの労働統計について理解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |
| 3 | 業界研究、業界・企業研究の作成方法のポイントを学ぶ。 | 講義 | 業界研究及び企業研究のレポートの作成方法について理解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |
| 4 | 業界研究、学んだ作成方法を活かして、企業研究レポートを作成する。 | 演習 | 複数の企業研究レポートを完成させることができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には添削返却物の指摘箇所を復習しておくこと。 | 90 | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>規律性 |
| 5 | インターンシップと会社などの組織の仕組み、機能について学ぶ。 | 講義 | インターンシップの仕組み、大企業、中堅企業の組織や機能について、理解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |
| 6 | 採用と内定に関するルールについて学ぶ。 | 講義 | 求人、内々定、内定及び試用期間などの採用に関係する法律ルールについて、理解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |
| 7 | 求人票と求人情報の見方について学ぶ。 | 講義 | 求人票や求人情報などからブラック企業を見つけ出す方法と知識について、理解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |
| 8 | 面接試験の流れと面接の種類、三大質問について学ぶ。 | 講義 | 面接試験の流れを理解し、集団面接の頻出質問事項について理解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 面接試験の際によく質問される質問事項について学ぶ。 | 演習 | 具体的な面接時の想質問事項についての自己の認識度を測り、それらについて解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |
| 10 | 履歴書とエントリーシートの役割、作成方法のポイントを学ぶ。 | 講義 | 履歴書とエントリーシートの違いと、作成方法について理解することができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>規律性 |
| 11 | 履歴書とエントリーシートを作成する。 | 演習 | 履歴書とエントリーシートを完成させることができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には添削返却物の指摘箇所を復習しておくこと。 | 90 | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>規律性 |
| 12 | グループ討論について学ぶ。 | 演習・プレゼンテーション | グループ討論の意義と方法について理解することができる。授業中に行うフィードバック（又は総括講評）の際に、より理解を深めることができる。 | 事前にテキストの該当頁を読んでおくこと。<br>事後には授業での説明事項をまとめておくこと。<br>また、フィードバック（又は総括講評）を復習する。 | 90 | 主体性<br>課題発見力<br>創造力<br>規律性 |
| 13 | 模擬集団面接に参加し、学ぶ。 | 演習 | 集団面接のポイントを理解し、対応することができる。 | 事前に集団面接の流れを確認しておく。<br>事後には講評を復習しておくこと。 | 90 | 主体性<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性<br>ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力 |
| 14 | 模擬個人面接に参加し、学ぶ。 | 演習 | 個人面接のポイントを理解し、対応することができる。 | 事前に個人面接の流れを確認しておく。<br>事後には講評を復習しておくこと。 | 90 | 主体性<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性<br>ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力 |
| 15 | 総括<br>最終模擬面接に参加し、講評を学ぶ。 | 演習 | 今までを振り返り、成長店や改善点を確認かることができる。 | 面接に参加した感想をまとめておくこと。 | 90 | 主体性<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性<br>ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力